

河内町新庁舎検討委員会（第5回）会議録概要

【1】日 時 令和5年7月21日（金）午後3時00分開会

【2】場 所 河内町役場 2階 大会議室

【3】出席者

○委員

1	町 議 会 議 長	牧 山 龍 雄
2	教 育 長	鈴 木 裕 之
3	町 議 会 副 議 長	諸 岡 周 示
4	町 議 会 総 務 経 済 委 員 長	星 野 初 英
5	町 議 会 教 育 厚 生 委 員 長	高 橋 稔
6	拓 殖 大 学 名 誉 教 授	秋 山 義 継
7	消 防 団 長	高 橋 博
8	農 業 委 員 会 長	栗 山 功
9	民 生 委 員 児 童 委 員 協 議 会 長	平 川 和 文
10	シ ニ ア ク ラ ブ 連 合 会 長	田 中 正 一
11	商 工 会 長	宮 本 秀 樹
12	前 商 工 会 青 年 部 長	大 久 保 隆 司
13	町 民 代 表 （ 生 板 地 区 ）	浅 野 大 介
14	町 民 代 表 （ 長 竿 地 区 ）	久 保 俊 道
15	前 副 町 長	藤 井 俊 一
16	前 教 育 長	大 野 繁

【4】欠席者

○委員

1	商 工 会 女 性 部 長	宮 本 正 枝
2	か わ ち 学 園 P T A 会 長	榊 原 康 之
3	町 民 代 表 （ 源 清 田 地 区 ）	鈴 木 久 枝
4	町 民 代 表 （ 金 江 津 地 区 ）	小 松 崎 崇 司

【5】町出席者

○事務局

1	総 務 課 長	諏 訪 洋 一
2	危 機 管 理 監	野 澤 茂
3	秘 書 広 聴 課 長	小 島 孝 裕
4	企 画 財 政 課 長	北 澤 雅 志

5	総務課長補佐	吉田修一
6	総務課副参事兼係長	根本和明
7	総務課主幹	伊藤貴文

【6】会議の経過

- 1 開会 午後3時00分
- 2 あいさつ（牧山委員長）
- 3 協議事項
 - （1）答申（案）について
 - （2）その他
- 4 閉会 午後3時40分

【7】質疑及び意見

- （1）答申（案）について
～事務局が答申（案）を読み上げ～

○諏訪総務課長

答申案は、前回第4回の検討委員会で皆さんに5案の中から、この二つの案、Aの現庁舎案、Dの中央公民館南側案を選定いただきましたので、この2案を答申書としては候補地として採用させていただいております。

具体的な事業計画を町で決めていく際に、さらに候補地を詳細に検討していくことになるかなと思います。

○牧山委員長

答申案の中ではこのくらいでいいのかなとは思いますが、皆さんはどうでしょうかね。答申書にある建設候補地ではない場所に決まる可能性もあります。

この2案で決定ということではないので。

○宮本秀樹委員

2案をお願いします。

○牧山委員長

分かりました。他に何か御意見等ございますか。

こういう文言で町長に答申をしますので、この文言が、ちょっと変えてほしいというところがありましたら、それも検討しますので。

○大野委員

答申案をすばらしくまとめていただいて、ありがたく思います。

その文章の中で、私も、この文章がいいか、これがいいかというのはなかなか分からないところがあるのですが、答申ですから、かなり強烈にアピールしたほうがいい

いのかなと思うのです。そこで幾つか御検討していただければ。案として。そうしてくださいという意味ではないのですが、幾つか述べさせていただいてよろしいですか。

○牧山委員長

はい

○大野委員

記の1の1行目の、「町の中心施設として広く親しまれてきました」ということがありますよね。ここを、「町の中心施設として長く親しまれ、その機能を果たしてきました」というふうに自分では考えてみたのです。そこと、2行目の最後のところ、「老朽化により」というところがありますよね。「老朽化が著しい状況です。」で一旦切ります。したがって、建物の安全性を確保することが「喫緊の課題です。」を「課題となります。」でもいいと思うのですけれどもね。そこをそんなふうに考えてみました。

それから下から2行目のところ、「尊重していただきますとともに、」広く、を入れて、広く町民の意見が反映されるものとなるよう努めいただきたい。「広く、」を入れていただければと思いました。

○牧山委員長

ただいま大野委員から指摘がありました件を皆さんにお諮りしたいと思いますが、どうでしょうか。

○牧山委員長

反対がなければ、大野委員の変更案で変えていきたいと思いますが、どうでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○秋山委員

1点だけお聞きしたいのですが、諮問機関ですから、我々は町民の代表として、広くこういった考え方であるということを町長のほうに答申するということは私も理解できたのですが、ここには、諮問機関ですけれども、別の役職を持っている方もいますけれども、議員の皆さんが議長を含めて5人いらっしゃいますので、答申した後、今度は議会のほうで、またさらに、先ほど宮本議員がお話ししたようないろいろな形の課題を整理するということになると思うのですが。

議員の皆さんは、こういったことを踏まえて、賛成、反対、この後どういう方向の中で議論が進められていくか分かりませんが、その辺、議員の皆さんのスタンスではどういふふうに行くのかなということ。皆さん、全て賛成だということではどういふふうか、今言ったように、基本的に言ったように、いろいろな意見の中での課題を整理していくという形でやっていくということは分かるのですが、その辺の立場を、町民の代表である議員が今後、議会のほうでどういう形で進めていくのかなというのが私もちょっと。この会議とは幾らかそれですけれども、その辺、十分考えてやっていただければというこ

とでございます。

○牧山委員長

分かりました。

○秋山委員

この答申書については、あとは何も意見はございませんので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

○牧山委員長

ありがとうございます。

他に気になるところとか、何かありますでしょうか。

○大野委員

答申（案）（2）のところで、2行目の五つの基本的な考え方とあるのですが、五つの基本的な考え方って、報告書の中で取り上げているのですよね。だから、ここに括弧書きで報告書のページ何とかと入れておいたらいいかなのと思うのですけれども。14から39だと思ひますが。その五つの考え方の目次のところに五つありますから、基本的な事項とか何とかという言葉で、それが14ページから39ページにわたってずっと細かく説明されているのですね。だから、そのページ数だけでも、そこに載せてあげたほうがいいのかなと思ひます。

○諏訪総務課長

基本的な考え方の後ろに、報告書、例えばP14からP39というような括弧書きをつけるということによろしいでしょうか。

○大野委員

基本的な考え方、大体理解もしているし、報告書の中のどこにあるかもすぐ見えるのですが、そういう具体的なことをちょっとだけここに上げていただいたほうがいいのかなと思ひます。

それと、いいですか。

○牧山委員長 はい。

○大野委員

（2）の一番下のところで、その「解消について検討していただきたい。」とあるのですが、「解消について万全を期していただきたい。」のほうが強いと思ひます。

（3）のところも、「軽減」という言葉が2行目と4行目にありますが、可能な限り軽減する。財政負担の軽減を図られるよう、というところが続くので、その前に「抑制する」という言葉があるので、この抑制するという言葉を手前に使って、軽減という言葉の一つにしてほしいのです。2行目の軽減を「抑制」するにして、4行目の「軽減」という言葉を生かす。だから、例えば1行目のところを読みますと、「事業費の拡大をできるだけ抑制するなど」とあるのですが、「事業費の拡大や将来への負

担を可能な限り抑制することが必要であるとする」というふうに短くしちやえば、抑制だけで一つの文が収まるかなど。そうすれば、その下の、軽減を図られるよう努めていただきたい、は、そのままでもいいと思うのですけれども。

○牧山委員長

皆さん、どうでしょうか。もし御意見がなければ、大野委員の修正案で直していきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○牧山委員長

今の修正案のほうで修正してください。

○諏訪総務課長

修正させていただいたものを答申書という形にさせていただきます。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○牧山委員長

では、このような修正案で町長に答申をさせていただきます。

○諏訪総務課長

ただいま委員長からもお話がありましたように、本日御検討いただきました答申案を修正させていただきますして、そちらを委員長から町長に答申書として答申をしていただくということを今後予定しております。

事務的な話になりますけれども、今回第5回目になりますけれども、この第5回目での答申書の取りまとめということで御検討いただきましたので、今後の答申書の提出をもちまして、協議会の要綱の規定によりまして、委員の皆様が任期が満了となる予定でございます。事務局からは以上でございます。

○牧山委員長

ありがとうございます。ただいま事務局から説明がありましてとおり、今回のこの答申書を町長に提出します。その時点で、もうこの委員会が閉じるということになりますので、よろしく願いいたします。

他に何か意見がなければ、これで終了したいと思います。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○牧山委員長

皆さん、長い間御苦勞さまでございました。ありがとうございました。